

平成 16 年 7 月 16 日

第 173 回 材料学会岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 16 年 7 月 16 日（金）13：30～17：00

場 所：京大会館 211 会議室（〒606-8305 京都市左京区吉田河原町 15-9）

出席者：

谷本親伯（委員長）、水戸義忠、朝倉俊弘、齋藤敏明、上田敏雄、佐々宏一、小林昭一、
西山哲（幹事）、清木隆文、島田充彦、北川隆、打田靖夫、石川浩治、堤昭人、中川要之助
（順不同、敬称略）

資 料：

- 資料 173-1-1 : 講演概要「地質学における岩石変形実験 -最近のトピックスより-
- 資料 173-1-2 : 講演概要「大滝ダムの斜面挙動」
- 資料 173-2 : 第 172 回材料学会岩石力学部門委員会議事録（案）
- 資料 173-3-1 : 第 53 回第 1 回（第 370 回）企画事業委員会報告
- 資料 173-3-2 : 第 52 回第 6 回（第 369 回）企画事業委員会議事録（案）
- 資料 173-3-3 : 第 53 期企画事業委員会委員
- 資料 173-3-4 : 第 53 期学術講演会
- 資料 173-3-5 : 第 54 期通常総会・学術講演会・各種併設行事に関するご協力
- 資料 173-4-1 : 岩の石力学連合会第 26 回通常総会報告
- 資料 173-4-2 : (参考資料-1) 岩の力学連合会（ISRM 日本国内委員会）規約
- 資料 173-4-3 : (参考資料-2) 岩の力学連合会平成 16 年度以降の事務取扱に関する覚書
- 資料 173-4-4 : (参考資料-3) 論文賞、技術賞、フロンティア賞候補の選考基準
- 資料 173-5-1 : 平成 16 年度事業計画
- 資料 173-5-2 : 3rd ARMS (Asian Rock Mechanics Symposium) Bulletin

議 題：

I. 講 演：

- (1) 京都大学大学院理学研究科 助 手 堤 昭 人 先生
 「地震と断層とトライボロジー」
- (2) 同志社大学理工学研究所 助教授 中川 要之助 先生
 「奈良県上川村白屋地区の地すべりと豊中-柏原断層」

II. 議事・報告：

1. 前回議事録（案）の確認（資料 173-2 参照）

前回議事録（案）が承認された。

また、前回議事録（案）5における岩の力学連合会表彰制度の運営において、当委員会から推薦する委員として、斉藤敏明氏（京都大学）と西山哲氏（京都大学）を選出、承認された。

2. 第 53 期第 1 回（第 370 回）企画事業委員会報告について（資料 173-3-1～5 参照）

平成 16 年 6 月 24 日に開催された材料学会企画事業委員会についての報告が朝倉委員の代理で出席した西山幹事よりなされた。

・このうち、第 54 期通常総会・学術講演会において、当委員会として併設行事の開催を検討してはどうかとの谷本委員長からの提案があり、とりあえずオーガナイズセッション企画を検討していくことにした。

3. 岩の力学連合会第 26 回通常総会について（資料 173-4-1～4 参照）

平成 16 年 6 月 15 日に開催された第 26 回岩の力学連合会通常総会の内容について西山幹事より報告がなされた。特記事項は次の通り。

・岩の力学連合会を構成する土木学会、地盤工学会、資源・素材学会及び日本材料学会の 4 学会の間で次の内容の事務処理に関して次の覚書を取り交わすことを承認した。

（資料 173-4-3 の第 2, 3 条）

1. ISRM 本部との文書連絡
2. ISRM 本部への会費の送金
3. 会費の徴収
4. 会員名簿の整理・管理
5. 会計業務（予算・決算書の作成と会計処理）
6. 総会、理事会等の開催業務
7. 各種委員会開催の補佐業務
8. 『岩の力学ニュース』『岩の力学』等の発送・管理
9. 岩の力学国内シンポジウムの開催

なお、1.～8.については地盤工学会が担当する。

9.については 4 学会が順次交替で担当する。

・岩の力学連合会において、論文賞、技術賞、フロンティア賞が設けられることが報告された。

4. その他

・3rd ARMS (Asian Rock Mechanics Symposium) において、“Preservation of Natural Stone Monuments

and Rock Weathering”に関する Workshop の開催が案内され、今後、岩石の風化については、当委員会においても Topics として取り上げていくことを考えており、この Workshop に積極的に参加して頂きたいとの要請が谷本委員長よりなされた。

・身近な地質を題材にした Roadside Geology シリーズ (Mountain Press Publishing Company) という本が海外で出版されており、これを手本に市民も親しみながら地質に興味を持つような企画を今後考えていきたいと谷本委員長からコメントがあった。

・次の方が新たに委員となることが承認された。

- ・ 中川要之助氏 (同志社大学理工学研究所)
- ・ 堤昭人氏 (京都大学理学研究科)
- ・ 千木良雅弘氏 (京都大学防災研究所)
- ・ 肥塚隆保氏 (奈良文化財研究所)
- ・ 村橋吉晴 (阪神コンサルタント)

・次回、現地見学会を開催する予定。候補地として、飛驒トンネルを考慮中。詳細が決まり次第連絡をする

以上